

## 研究成果報告書 (掲載期間 2024. 11. 1-2026. 3. 31)

### 学術論文

- (1) 内海能亜, 吉田昌史: 偏心・偏肉管および極薄肉管の曲げ加工技術, M&P Newsletter, 2024, 68 号, pp. 2-3.
- (2) 内海能亜, 吉田昌史, 中島邦斗: 衛星用極薄肉導波管をターゲットとした曲げ加工技術, ふらすとす, 7 巻, 2024, 83 号, pp. 709-713.
- (3) 内海能亜, 中村格芳, 吉田昌史: 大学における材料加工の教育事例, ふらすとす, 8 巻, 2025, 86 号, pp. 59-62.

### 学会発表

- (1) 内海能亜, 中島邦斗, 吉田昌史: アルミニウム合金偏心円管の回転引曲げ加工における変形挙動, 第 75 回塑性加工連合講演会, 2024 年 11 月, 沖縄.
- (2) 内海能亜, 中島邦斗, 吉田昌史: アルミニウム合金偏肉方形管の曲げにおける加工特性, 2025 年度塑性加工春季講演会, 2025 年 5 月, 姫路.
- (3) 内海能亜, 吉田昌史: 2 次成形としての曲げ加工における偏心管の変形挙動, 日本鉄鋼協会, 第 190 回秋季講演大会, 2025 年 9 月, 北海道大.
- (4) 吉田昌史, 山崎誠志, 内海能亜: 複合処理によるチタン表面への窒化アルミニウム皮膜の生成, 第 177 回日本金属学会, 秋季講演大会, 2025 年 9 月, 北海道大.
- (5) 内海能亜, 齋藤佳久, 吉田昌史: 素管を偏肉させた方形管の曲げ加工における変形挙動, 2026 年度塑性加工春季講演会, 2026 年 3 月, 浜松.